

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【公開番号】特開2000-217785(P2000-217785A)

【公開日】平成12年8月8日(2000.8.8)

【出願番号】特願平11-19429

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/14 G

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、蛍光撮影を識別する手段と、蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、

白黒画像に変換された眼底画像を格納する手段と、

を有することを特徴とする眼科撮影装置。

【請求項2】蛍光剤が投与されてからの時間経過を示すタイマーを設け、前記タイマーの作動により蛍光撮影を識別し、タイマー作動中に取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換することを特徴とする請求項1に記載の眼科撮影装置。

【請求項3】電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、
蛍光撮影を識別する手段と、

蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、

蛍光剤が投与されてからの時間経過を示すタイマーとを有し、

前記タイマーが示す時間が、白黒画像と合成されてモニターに表示されるか、または画像記憶装置に記憶保存されることを特徴とする眼科撮影装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明は、上記課題を解決するために、電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、蛍光撮影を識別する手段と、蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、白黒画像に変換された眼底画像を格納する手段とを有する構成を採用してあり、また、本発明は、電子画像で蛍光撮影の画像取り込みが可能な眼科撮影装置において、蛍光撮影を識別する手段と、蛍光撮影が識別されたあとに撮影されて取り込まれる眼底画像を白黒画像に変換する手段と、蛍光剤が投与されてからの時間経過を示すタイマーとを有し、前記タイマーが示す時間が、白黒画像

と合成されてモニターに表示されるか、または画像記憶装置に記憶保存される構成も採用している。